



「今年の雪 速報会 2013 - 14」

関東甲信でまれにみる大雪、その時新潟県内から差し伸べた支援の手は

主催団体：特定非営利活動法人 水環境技術研究会、公益社団法人 日本雪氷学会北信越支部
独立行政法人 防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター

協賛団体：一般社団法人 北陸地域づくり協会

趣旨：この冬は、今までの冬とは大いに異なった雪の降り方があった。12月には寒波が来てまとまった雪が降り、「すわ今年も大雪か」と身構えるも、1月には雪が少なく、「空振りの冬」か、と思わせた。ところが2月に入ると、普段は雪の無い関東地方を中心に太平洋側で週末毎に雪となった。そのために関東甲信では除雪は進まず、車両は雪に埋まり、雪崩で集落も孤立した。この状況に、新潟県から除雪、雪崩処理に多方面から支援活動が繰り広げられ、大いに注目を集めた。平素、災害(=雪)の少ないところが、災害(=雪)に見舞われると、大災害になるという。この冬の雪は、その見本とも言えよう。毎年恒例のこの「今年の雪 速報会」では、今冬の降雪の特徴を振り返るとともに、諸機関の各方面における活躍ぶりをたっぴりと聞ける企画を準備しました。皆様のお出でをお待ちしております。

日時：2014年6月18日(水) 13:00~17:00(受付開始 12:30)

場所：シティホールプラザ「アオーレ長岡」 西棟 1階 市民交流ホールA

参加費：(資料代) 500円、

講演プログラム 13:00~17:00

- 「北陸地方を中心とした 2013/14 冬期の天候と降雪の特徴」
河原直孝(気象庁新潟地方気象台)
- 「この冬の大気循環場と降雪の特徴」
岩本勉之(国立極地研/新潟大学)
- 「北陸地方整備局における自治体(山梨県・埼玉県)への除雪支援」
遠藤正樹、三浦義則(国土交通省 北陸地方整備局)
- 「山梨県・埼玉県への除雪支援」
新保良勝(新潟県土木部道路管理課雪寒事業係)
- 「2012年2月中旬の南岸低気圧通過による雪崩災害の特徴」
和泉 薫(新潟大学 災害・復興科研)
- 「2014年2月の関東甲信越の大雪災害の概要と雪氷防災研の対応」
上石 勲((独)防災科研 雪氷防災研究センター)
- 「国道17号群馬県側で多発した雪崩とその対応」
町田 誠(町田建設株)

懇親会 “さらに密度の高い情報が得られます！”

時間：17:30~19:30 会費 5,000円(学生4,000円)

会場：割烹「魚藤」 長岡市表町1丁目10-6

電話 0258-32-1465

準備委員会

早川 典生(NPO法人水環境技術研究会)

和泉 薫(新潟大学、NPO法人水環境技術研究会)

上石 勲(日本雪氷学会北信越支部)

石坂雅昭(防災科研 雪氷防災研究センター)

坂東和郎(株興和、日本雪氷学会北信越支部)

「今年の雪速報会 2013-14」

参加申込書

申込方法 参加を希望される方は、メールまたはファックスでお申込ください

1. メールでのお申込み

下記の必要事項をご記入のうえ、NPO 法人水環境技術研究会のメールアドレス
(mizukankyou@za.wakwak.com) まで、ご送信ください

2. ファックスでのお申込み

参加申込書にご記入のうえ、NPO 法人水環境技術研究会までファックスにてお送りください
(FAX:0258-39-4006)

申込締切 2014年6月13日(金)

問合せ先 NPO法人 水環境技術研究会 事務局 近藤 TEL:0258-39-4007 FAX:0258-39-4006

新潟県長岡市草生津3-5-25 株式会社エコロジーサイエンス内

参加申込

ご連絡担当者	
勤務先・所属団体	
ご連絡先住所	
TEL	
FAX	
メールアドレス	

参加者名	速報会	交流会



会場(アオーレ長岡 1階 市民交流ホールA)案内図

参加希望イベント欄に を記入してください

ご記入いただきました内容につきましては、今年の雪速報会 2011-12 のために使用するもので、それ以外には使用いたしません